



12月1日現在 前月比

男	14,465	+10
女	14,577	+ 8
計	29,042	+18
世帯数	6,585	+ 4

No.354 昭和59年12月15日発行 茨城県八郷町役場（電話 02994(3)1111代）中村謙一 印刷 やまと印刷所



△▽ 第5分団第二部の演技

## 雨の中、操法大会

第35回県消防ポンプ操法競技大会新治地区大会が、11月20日、当町の総合運動公園グランドを会場に開催されました。

当日はあいにくの雨、気温も低く寒い一日となりましたが、8市町村から13チーム約80名が参加。小型動力ポンプの部と自動車ポンプの部に分かれ、てきぱきと競技が行われました。

なお、町から出場した第5分団第2部（瓦会上宿）消防団が、小型動力ポンプの部で優勝しました。

### 主な内容

○ことしへこんな年でした—— 2~4P

- クリーンやまと—— 5P
- 八郷町財政事情書—— 6~9P
- みんなの公民館—— 10P

# ことしはこんな年でした

1984年も残り少なくなりました。今年は、夏の高校野球での取手二高の全国制覇、ロスオリンピックでの富山選手の金メダル獲得、多賀竜関の大相撲9月場所幕内優勝など、スポーツ界での茨城勢の活躍が目立ちました。

そして科学万博開催を来年に控え、地元開催県として

県内各地でいろいろな催しが繰り広げられた1年でした。

さて、町の1年はどんな年だったでしょうか。今年も、町のできごとを1月から11月までもう一度振り返ってみましょう。

## 新議員を迎えて

### 町議会第一回臨時会

任期満了に伴う町議会議員の一般選挙が昨年十二月に行われ、二十二名の新議員が選出されました。

この新しい代表者による町議会第一回臨時会が一月七日に開かれ、正副議長や各常任委員会委員の選任などが行われました。

## お年玉年賀で一等に

年賀ハガキのお年玉くじで、柿岡の桜井正志さんがみごとに当選し、賞品の電子レンジを手にしました。

また、弓張の清水満さん、柿岡の小松崎宣子さんが二等に当選し、賞品の折りたみ式自転車が贈られました。

## 月

実技指導を行いました。

これは、県スポーツ指導者協議会が、八郷高校体育館でバレーボール実技研修会を開いたもの。講師に元オリンピック選手として知られている生沼スミエさん、加藤きよみさんらを迎えての一日レッスンとなりました。

## 月

### 〃はとバス〃でいちご狩り

東京の定期観光バスとして知られている〃はとバス〃が、筑波山の観梅と当町のいちご狩りを観光コースにとり入れ、一足早い春を楽しむお客様を運んで、小桜辻いちご組合を訪れました。

しかし、今年は例年になく雪が多かったため、梅の開花も遅れ、出足はもうひとつだったようです。

お年玉年賀に当選し、賞品の電子レンジ、自転車を手にされ、喜びの皆さん。



小桜小学校の屋内運動場が完成しました。  
また、恋瀬地区公民館が完成し、地域の皆さんのが集会や学習などいろいろな活動の場として活用されています。

## 小桜小体育館、恋瀬 地区公民館が完成

元オリンピック選手が  
バレーボール実技指導  
元オリンピック選手が当町  
を訪れ、県南地区的バレーボ  
ール指導者やママさんたちに、



さすが、元オリンピック選手、指導を受ける皆さんの目も真剣そのもの。（バレーボール実技研究会）

少年消防クラブは、火災予防などを努めるのが目的。実際に火災の消火などにあたるわけではありません。  
(少年消防クラブ結成式)



大増小から巣立つ最後の子どもたち。この卒業式を最後として、同校90年の歴史の幕を閉じました。

四

月

### 第三次町総合計画策定

「希望とやすらぎのまち『やさとビア』」を町の将来像と定めた、第三次八郷町総合計画が策定されました。

昭和六十八年度を目標に、町の将来像達成のために必要な基本的施策を表わした「基本計画」などで構成されています。

### 恋瀬・大増小が統合

恋瀬小学校と大増小学校が統合した、新しい恋瀬小学校が発足しました。

校舎は、これまでの恋瀬小学校の施設そのまま活用し、授業を行っています。

### 学校給食費

学校給食費が引き上げられ、小学生が三千二百円、中学生が三千八百円となりました。これは、所要栄養量を満たした魅力ある給食づくりのため、材料代程度の引き上げとなつたものです。

**園部出張所へ**  
ファクシミリを導入

役場本庁と園部出張所がファクシミリで結ばれ、窓口業務のスピードアップが図られました。

ファクシミリは、電話回線を通じて離れた所に文書などを電送する装置です。この装置の導入により、少しの待ち時間で、ほとんどの諸証明が出張所の窓口で受けられるようになりました。

### 園部地区簡水と芦穂小体育館の建設に着手

昨年度から継続事業で進められている園部地区簡易水道創設事業の今年度分の工事が始まりました。この事業は、当初三ヵ年計画でスタートしましたが、国

また、町営キャンプ場、簡易水道、運動公園等の使用料金も、それぞれ引き上げられました。

五

月

### 小幡小校舎が完成

二ヵ年継続事業で建設が進められた小幡小新校舎が完成し、早速授業に活用されました。

新校舎は、町の永久校舎としては初めての、雨漏り防止に効果的な切妻型のアルミ板ぶきの屋根が採用されました。

### 六

月

### 少年消防クラブを結成

少年消防クラブは、火災予防に関する正しい知識を養う、地域社会における火災予防知識の普及を図るなどが目的です。現在、町では三つの小学校（柿岡小、園部小、小桜小）に少年消防クラブが結成されています。

### 七

月

この血圧計は、右手を血圧計の輪の中に入れ、スタートのスイッチを押すだけで、一人で簡単に測れるものです。

### 役場に自動血圧計を設置

役場本庁玄関（住民課窓口）に、自動血圧計が設置されました。

庫補助金が追加されたこともあり、今年度中に完成、来年五月には各家庭への給水が見込まれています。

また、芦穂小学校の屋内運動場の建設が始まりました。

工期は、来年三月の予定ですが、なるべく早い時期に完

成できるよう工事が進められています。

八

月

### 健康標語を募集

皆さんに健康に対する認識を深めていただくため、健康標語の募集が行われました。

審査の結果、たくさんのご応募をいたしました中から三点が入選となりました。なお入選した作品は、今後町の行う保健事業の啓発標語として使用されます。

九

月

### 小桜地区公民館の建設工事に着手

来年一月の完成を目指して、小桜地区公民館の建設工事が始まりました。

公民館の建設は、年次計画

で進められてきましたが、小桜地区公民館が完成すると、小幡小学校新校舎、そして会場となつたトレーニングセンター（類似施設含む）の整備がすべて終了します。

十

月

### 農業者トレーニングセンターがオープン

皆さんに、スポーツやレクリエーションを通じた健康的の増進と、地域社会の連帯を深めていただくことを目的に、昨年から建設が進められていました農業者トレーニングセンターが完成し、十月一日からオープニングしました。

現在、スポーツ教室やサークル活動、催し物などに幅広く活用されています。また、このトレーニングセンターの完成により、総合運動公園の整備は、弓道場を残すのみとなりました。

### 町合同竣工式を開催

十月三十日、町公共施設合同竣工式が、各関係者約三百名が集まり、農業者トレーニングセンターで行われました。これは、今年三月に完成した恋瀬地区公民館をはじめと

する小桜小学校屋内運動場、小幡小学校新校舎、そして会場となつたトレーニングセンターの四施設の竣工を合同で祝つたものです。

十一

月

### 町の木に「しい」 町の花に「ゆり」

町では、合併三十周年を記念して「町の木」「町の花」を制定するため、町の木・花制定委員会を設け、検討を進められた結果、町の木を「しい」町の花を「ゆり」とすることに決定しました。制定は来年一月一日となります。

### フラワーパークで即売会

来年五月開園予定で建設中のフラワーパーク（仮称）の展示施設で、産業文化祭の一環として盆栽の展示および鉢物、苗木、園芸資材の即売会が行われました。町内はもどり、町外から多くの人たちが訪れ、市価より安いシクラメンやシンビジュームなどが、温室いっぱい。市価より安いとあって、なかなか好評でした。

(フラワーパークでの即売会)



町の四施設の合同竣工式。当日は、工事関係者など約300名が集まりました。

# 体力テストを実施

## 今後の健康づくりの資料に

さわやかな秋晴れに恵まれ

た十一月三日、町民体力テストが総合運動公園グランドと農業者トレーニングセンターで行われました。

加しました。

参加者は、最初に健康診断を受け、日本医科大学の酒巻体育博士の指導で準備体操を行いました。また、準備体操と併せて、日常生活の中でも手軽にできる肩こりや腰痛などを予防する運動なども紹介されました。

青空の下さわやかな汗を流してこの体力テストは、町健康問題研究会が、日本医科大学の先生方を中心、町内各小学校の先生方の協力を得て実施したもので、約四十名が参

テスのあとは健康相談も

テスト終了後、個人ごとの体力認定証を作成する時間を利用し、日本医科大学の高橋先生を中心に、芝生の上で野外健康相談となり、時間をオーバーしての熱心な質疑応答が続きました。

最後に、一人ひとりに「体力認定証」が渡され、「二十歳代の体力です」と認定証が渡される

言アドバイスを含めた細かい

と「もう一回嫁に行けるぞ」と声がかかるなど、皆さんほとんどが実際より若い認定と行わられ、青空の下、皆さんさわやかな汗を流しました。

なお、これからさらに体力を増進していただくため、一

回年は、より多くの皆さんに

健康問題研究会では、町内の小・中・高校生の体力テストの結果についても、併せて収集分析を進めており、将来の健康づくりに役立てていく計画です。

これからも、毎年このよう



△ グランドで行われた急歩

## 県表彰・ほう賞受賞者紹介

### ● 功労者表彰

大字真家の長谷川要(71歳)さんが、茨城県功績者として表彰を受けました。この表彰は、各分野で長年活躍され、社会発展に尽くされた方を表彰するもので、今年は25名が受賞しました。

長谷川さんは、昭和22年から昭和55年までの7回にわたる国勢調査をはじめ、各種調査に携わり、統計の普及と高揚に努めるなど、模範的な調査員としての功績が認められ、今回の受賞となったものです。



長谷川さん

### ● 郷土工芸技術後継者ほう賞

矢(和弓)作りに取り組まれている、大字小幡の助川弘喜(38歳)さんが、茨城県郷土工芸技術後継者ほう賞を受賞しました。

このほう賞は、郷土工芸品の製作に携わる技術者や技術後継者をほう賞することにより、その技術技法の永続的継承とともに、郷土工芸品産業の振興発展に役立てようというものです。



助川さん

### ● 優良子ども銀行表彰

恋瀬小学校子ども郵便局が、このほど優良子ども銀行として、県知事および県貯蓄推進委員会会長表彰を受賞しました。

子ども銀行は、小さなころから、無駄のないお金の使い方や貯蓄の習慣を身につけさせようというもので、恋瀬小学校子ども郵便局の活動が認められ、今回の受賞となりました。

### ● ばら賞ほう賞

真に豊かな郷土づくりのために貢献した団体等に贈られる、茨城県ばら賞ほう賞を、当町の「片岡北部を住みよくする会」が受賞しました。

片岡北部の皆さんで組織されるこの会は、労力奉仕による「いこいの広場」の建設や祭りの復活、計画的な環境美化活動等に努めるなど、積極的な地域活動を行っております。

な催しを実施する予定です。で、今回参加された皆さんにはもちろん、さらに多くの皆さんのご参加をお願いします。

# われた税金

一般会計59億7千万円  
特別会計22億5千万円

歳入の31・3%が地方交付税

歳入の主なものをみると、町の財政事情に応じて国から交付される地方交付税が最も多く、全体の三一・三%、一九億四七二万円となっています。次いで、町税一〇億二九二四万六千円、町債七億

一般会計の歳入総額は六二億二四五万五千円、歳出総額は五九億七三二万四千円で、二億四八三三万一千円（使い道が指定されているお金四八七七万円を含む）が昭和五十九年度への繰り越しです。前年度に比べ、歳入は四・八%の減額、歳出は二・三%の増額となりました。

## 普通建設事業費に20億円

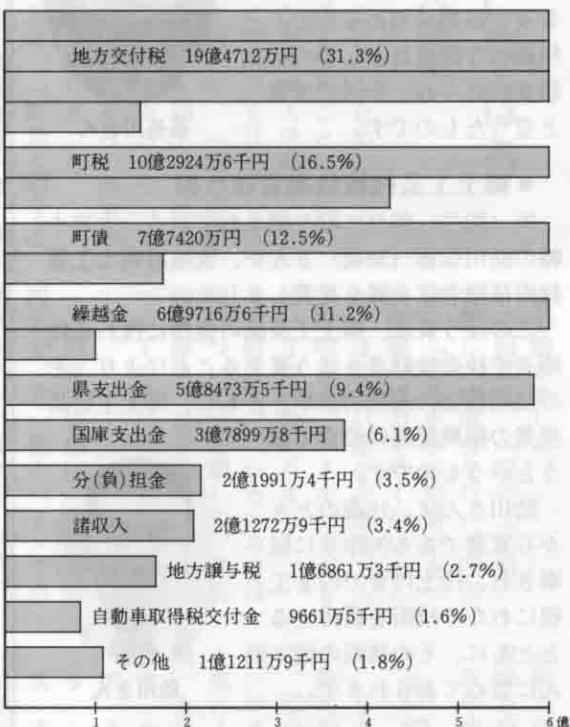
七四二〇万円……と続きます。

歳出の主なものをみてみましょう。農林水産業費が最も多く、二億六六五一万三千円、全体の一・二%を占めています。農業者トレーニングセンター建設事業、農業構造改善事業、林道の整備事業などが主なものですが、次に多いのが、九億九五三〇万

四千円、一六・七%を占める教育費です。小幡小学校校舎、小桜小学校屋内運動場、恋瀬地区公民館の建設事業などが主ものです。このほか総務費、町道整備などの土木費、公債費、民生費、衛生費

昭和五十八年度の町づくりの記録ともいえる、各会計決算の概要をお知らせします。ここでは、一般会計を中心、皆さんから納めていたたく税金や、国からの地方交付税などがあります。町の財産や借入金の状況などを紹介してみ

## 一般会計歳入 62億2145万5千円



## 町税の内訳

木材引取税	33万5千円 (一)
特別土地保有税	1454万5千円 (1.4%)
軽自動車税	2093万4千円 (2.0%)
電気税	5928万7千円 (5.8%)
たばこ消費税	8504万9千円 (8.3%)
固定資産税	3億8943万3千円 (37.8%)
町民税	4億5966万3千円 (44.7%)

1 2 3 4 億

## 基本財産及び積立金調べ

単位：千円

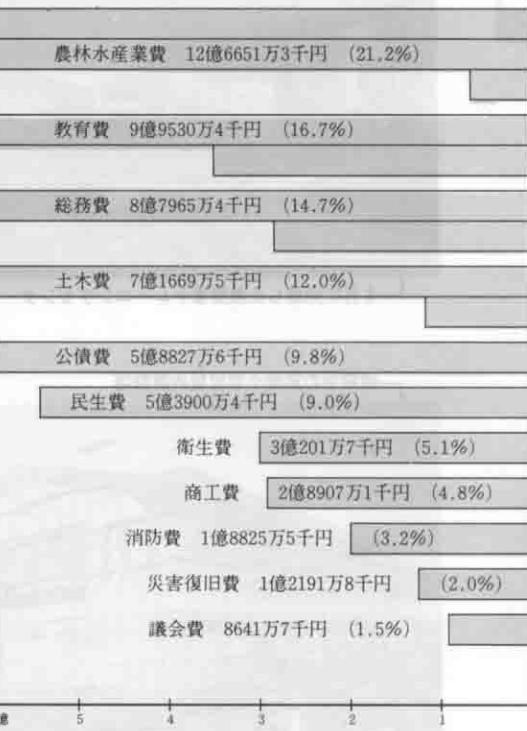
財政調整基金積立金	379,300	茨城県信用保障協会出えん金	5,114
簡易水道施設償却基金積立金	1,475	農業共済基金拠出金	904
国民年金基金積立金	1,500	茨城県労働者信用基金協会出えん金	850
菊地四郎顕彰社会福祉基金積立金	12,000	茨城県労働者育英基金出えん金	260
桜本康教社会福祉基金	10,000	自治金融預託金	5,000
国民健康保険特別会計支払準備積立金	70,000	国保振興資金預託金	1,593
農業信用基金協会出資金	2,780	その他	335
茨城県信用保障協会寄託金	706	合 計	491,817



# こう使

昭和58年度決算

## 一般会計歳出 59億7312万4千円



6億 5 4 3 2 1

などがあります。これらの歳出を性質別にみると、普通建設事業費二〇億二八四五万六千円(三四・〇%)、人件費一三億七九〇一万三千円(二三・一%)、物件費六億四五七万六千円(二〇・一%)の順となっています。

**特別会計歳出総額は22億5千万円**

一方、国民健康保険、老人保健、簡易水道、菊地顕彰社会福祉基金の四つの特別会計を合わせた歳入総額は二四億二七一五万七千円、歳出総額は二二億五一四三万八千円となっています。前年度に比べ歳入が二八・〇%、歳出が二八・

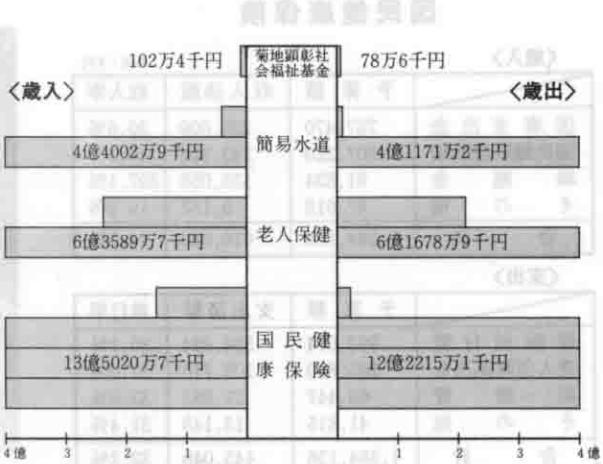
などがあります。

三%の増加です。

各特別会計の歳出内容をみてみましょう。国民健康保険と老人保

健は、いずれも、皆さんが医者にかかったときに支給する医療費等が主なものです。国民健康保険では七二・六%、八億八七二五万八千円、老人保健では九八・一%、六億五一九万三千円を占めます。簡易水道は、簡易水道の建設、維持などに用いる簡易水道事業費二億五七五三万六千円(六二・六%)、公債費六一八六万六千円(一五・〇%)が主なものです。菊地顕彰社会福祉基金は、よい子やよい母などの顕彰、寝たきり者の見舞金などが主なものです。

## 特別会計



## 目的別町債

単位：千円

目的別	当初借入額	未償還元金	未償還元利合計
総務債	5,000	753	814
民生債	78,100	63,807	92,523
農林水産業債	540,000	454,606	662,978
商工債	474,600	402,213	566,401
土木債	2,539,600	2,139,695	3,367,023
消防債	90,300	59,197	71,008
教育債	2,052,700	1,850,527	2,956,625
災害復旧債	95,000	83,357	115,591
地方税減収補てん債	54,000	16,611	18,197
財政対策債	50,600	23,000	28,534
簡易水道事業債	937,800	902,183	2,048,177
合計	6,917,700	5,995,949	9,927,871

昭和五十九年度上半期（四月一日～九月三十日まで）の、四町予算の執行状況をお知らせします。

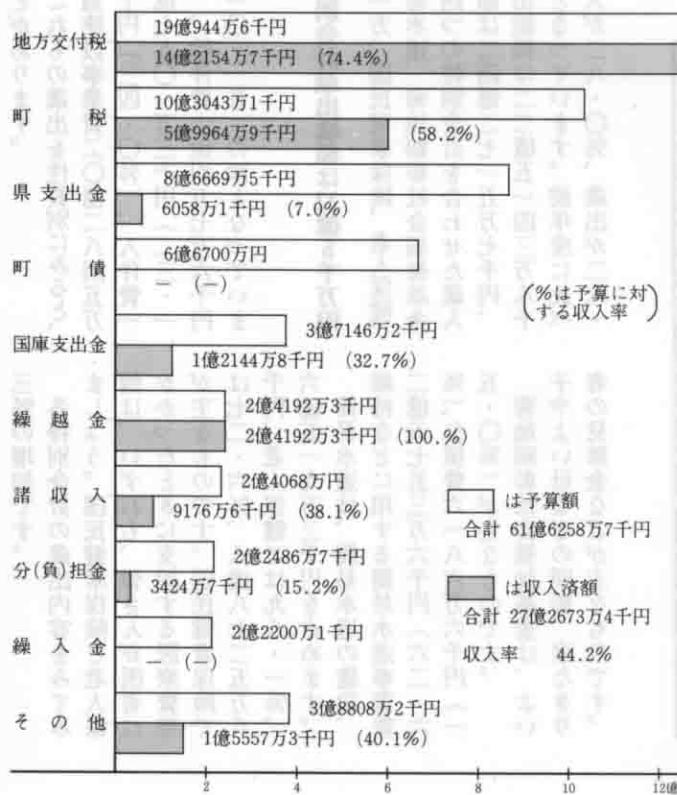
◇ ◇ ◇ ◇

昭和五十九年度予算は、第三次町総合計画に基づいて、成されました。一般会計当初予算五八億九九〇〇万円（九月末現在では増額補正され六一億六二五八万七千円）は、前年度に比べて一一・五%の

## 昭和59年度予算の概要

# 一般会計上半期 執行率は34.1%

### 〈歳 入〉



↑8月に完成した農業者トレーニングセンター

↑建設中の芦穂小学校屋内運動場



### 国民健康保険

	予算額	収入額	収入率
国庫支出金	767,470	235,009	30.6%
国民健康保険税	507,220	243,816	48.1%
繰 越 金	61,834	128,056	207.1%
そ の 他	47,612	9,157	19.2%
合 計	1,384,136	616,038	44.5%

### 〈支出〉

	予算額	支出額	執行率
保 険 納 付 費	993,074	304,924	30.7%
老人保健拠出金	285,800	105,710	37.0%
総 務 費	63,447	21,263	33.5%
そ の 他	41,815	13,143	31.4%
合 計	1,384,136	445,040	32.2%



↑園部地区簡易水道の水道管理設工事

伸びとなっています。

予算の執行にあたっては、財源の重点的配分と経費支出の効率化に徹して、豊かな町づくりのための施策の推進に努めています。

なお、効率的な財政運営のため、短期間に限つて借り入れた一時借入金が、九月末現在一億三五〇〇万円あります。

### △今年度の主な施策△

#### ●生活環境の整備

▽簡易水道の普及  
水槽、消火栓の整備  
の改良・鋪装、排水整備

#### ●農林業の振興

▽農業構造改善事業の促進  
▽農業者トレーニングセンターの建設  
▽土地改良事業の促進  
▽畜産経営環境整備事業の促進  
▽園芸振興事業の促進

●教育施設の整備  
▽小幡小学校校舎の建設  
▽芦穂小学校屋内運動場の建設  
▽小桜地区公民館の建設

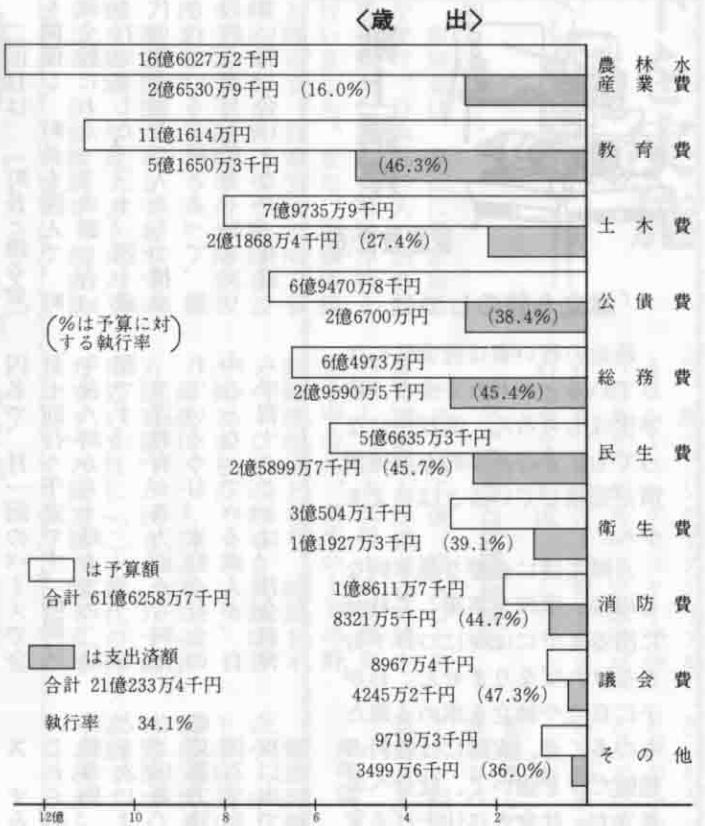
●住民福祉の充実  
▽社会福祉協議会及び関係団体の育成  
▽健康新づくりの推進

●商工観光の促進  
▽フラー・パークの開園準備  
▽商工観光業の振興



△5月に完成した小幡小学校校舎。建設費の一部は郵便局の簡易保険積立金から融資を受けています。

△建設中の小桜地区公民館



## 特別会計

### 簡易水道

### 老人保健

#### 菊地顕彰社会福祉基金

##### △歳入△

	予算額	収入額	収入率
財産収入	840	367	43.7%
繰越金	240	238	99.2%
諸収入	5	—	—
合計	1,085	605	55.8%

##### △歳出△

	予算額	支出額	執行率
総務費	1,085	—	—
合計	1,085	—	—

##### △歳入△

	予算額	収入額	収入率
町債	309,700	—	—
国庫支出金	170,977	—	—
使用料、手数料	81,280	38,025	46.8%
分(負)担金	72,080	19,920	27.6%
その他の	115,947	58,713	50.6%
合計	749,984	116,658	15.6%

##### △歳出△

	予算額	支出額	執行率
簡易水道事業費	590,374	107,580	18.2%
総務費	84,928	33,674	39.7%
その他の	74,682	35,614	47.7%
合計	749,984	176,868	23.6%

##### △歳入△

	予算額	収入額	収入率
支払基金交付金	476,286	181,212	38.0%
国庫支出金	135,525	62,316	46.0%
繰入金	35,000	35,000	100.0%
県支出金	33,882	12,980	38.3%
その他の	14,320	19,373	135.3%
合計	695,013	310,881	44.7%

##### △歳出△

	予算額	支出額	執行率
医療諸費	679,572	265,895	39.1%
諸支出金	14,317	11,097	77.5%
予備費	1,124	—	—
合計	695,013	276,992	39.9%

# 地域のなかで共に学ぼう

## 「新谷地区成人学級」



一日の仕事が終わり、夕食を済ませ一家団らん、みんながくつろいでいる午後八時、成人家級生が新谷農村集落センタ

まで続きました。

三回目は、「町の文化財」と題した講演会を行い、四回目は「応急手当の処置」を、

消防署の協力を得て行いました。ほうたい法や止血法、人

工呼吸法を、マネキンなどを使いながら教わりました。

五回目は、「いろいろな保険について」と題して、国民

健康保険、社会保険、年金についての専門的な話を聞きました。

頭先生からありました。

二回目は、「町長と語る会」を開催し、町長を囲んで、町政全般にわたっての話し合いを行いました。三十、四十歳代の働き盛りの人たちで構成されています。建物の多くが、実際には教科の勉強だけを強いて、社会への巣立ち、社会人に仕上げる家庭教育にはあまり力を入れていないようです。大学入試に付き添っていく母親。会社へ出勤して「おはようございます」と言えない青年など、これらは社会へ巣立たせる教育、しつけをしっかりとやっていた昔には、ほとんど見られなかつたことです。子どもに対する親の教育の締めくくりは、社会人としての仕上げのしつけではないでしょうか。

この成人学級は、学級生十名で、月一回のペースで合計七回行う予定です。時間は、午後八時から十時までの二時間です。

生涯教育が各方面から呼ばれており、家庭や社会の中心となっている成人が、自ら学習することは、社会教育

意味を持ちます。

来年度も、別の数地区で成

全般的活性化に非常に重要な

意味を持ちます。

希望があれば、お早めに中央公

民館までご連絡ください。

## ふれあいのことば「オアシス」

### オアシス運動作文募集

教育委員会では、より明るく、和やかに声を掛け合い、潤いのある家庭や地域づくりを進めるため、「オアシス運動」を展開しています。

八郷町に住所を有する者、または通勤通学している者、童生徒は、学校名、学年、氏名)を記入する。

### ◎応募資格

八郷町に住所を有する者、または通勤通学している者、童生徒は、学校名、学年、氏名)を記入する。

### ◎応募先

八郷町大字柿岡二七七〇

教育委員会社会教育課内オアシス係(児童、生徒は各学校を通してください)。

これらのおいさつに関する体験事例、意見および提言などを次により募集します。ぜひご応募ください。

### ◎応募方法

四百字詰原稿用紙(縦書き)

本紙三月号紙上

三枚以内で、原稿のはじめに

◎入選発表 昭和六十年一月二十一日

## 紙上講座

家庭教育⑥

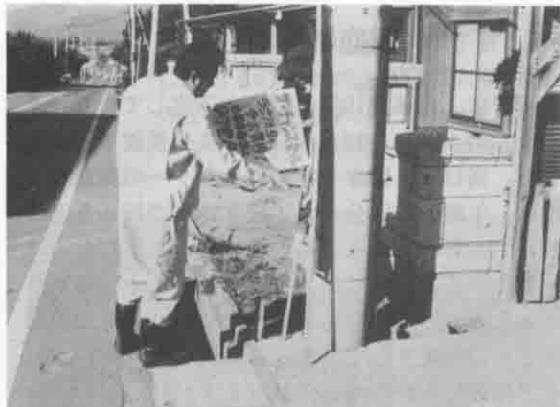
### 「巣立ち前のしつけ」

最近の若い者は社会性に欠けているといわれますが、中学生はもちろん、高校生になっても、まだ基本的な道徳習慣が完成しているとはいえません。

人間生活に必要な基本的なものは、学校を卒業して社会に出るまでには身につけておかなければなりません。わが子に自立や独立を求める親たちの多くが、実際には教科の勉強だけを強いて、社会への巣立ち、社会人に仕上げる家庭教育にはあまり力を入れていません。大学入試に付き添っていく母親。会社へ出勤して「おはようございます」と言えない青年など、これらは社会へ巣立たせる教育、しつけをしっかりとやっていた昔には、ほとんど見られなかつたことです。子どもに対する親の教育の締めくくりは、社会人としての仕上げのしつけではないでしょうか。

—指導 富田文治社教指導員—





## 違反広告物を一斉撤去

電柱や街灯柱、道路敷などへのはり紙、はり札、立看板などは、茨城県屋外広告物条例で禁止されていますが、現在、主要道路のいたるところで、これらの違反広告物が目立ちます。

そこで、町では11月14日、屋外違反広告物の撤去作業を行いました。

今回の撤去作業の対象となった地域は、県道石岡下館線の下林戸ノ内～上曾地内、大規模農道の小桜辻～小見地内の2路線で、選舉関係のポスターや商品、商店のPR看板などが主なものでした。

町では、今後ともこれらの撤去活動を続け、町内の美化に努めていく考えですので、皆さんのご協力をお願いします。

## 町内一斉に空き缶拾い

クリーン八郷、を目指し、八郷町空き缶等回収清掃大作戦が、11月25日、町内一斉に行われました。

このクリーン作戦は、12月7日に迎えた科学万博100日前キャンペーンも兼ねており、科学博に訪れた人々を気持ちよく迎えるための、県のクリーン作戦の一つでもあります。

町では、今年だけに限らず、今後とも毎年3月に実施している霞ヶ浦清掃事業と併せて、町の二大清掃活動として毎年11月に実施していく方針です。

写真は、当日1時間足らずで集められた空き缶の山（月岡本田地区で）

クリーンやさと



△ 駄れない手つきに、おばあちゃんも思わず飛び入り。



農林産物品評会 ▷

町産業の振興と文化の向上を目指す「町産業文化祭」が、十一月十七日から十九日まで三日間にわたり、中央公民館を主会場に開催されました。

農林産物品評会及び即売会、畜産共進会、写真展、書道展等のほか、真家みたま踊りや片野排縄ばやしなどが披露されなど、多彩な催しが行われました。

また今回は、柿岡商店街の歩行者天国は行われませんでしたが、カラオケ大会

や小・中・高校生のプラスパンド等による行進などが行われ、大勢の見物客でにぎわいました。

## 多彩な催しで産業文化祭



## 身体障害者スポーツ大会

11月10日、役場分庁舎グランドで、町身体障害者スポーツ大会が開催され、約40名が参加、楽しい一日を過ごしました。

種目は、輪投げ、タイムトライアル、ボール投げ、玉手箱など全員が無理なく参加できるものばかりで、皆さん不自由な体にもかかわらず、和気あいあいのうちに精一杯頑張っていました。

**天皇陛下に柿を献上**  
町柿振興協議会では、今年も、両陛下と両殿下にご賞味いただきため、町の特産「富有柿」を献上しました。  
**十一月十五日、岡野弘（吉生）、富田一男（上曾）、馬立文雄（上曾）、田村仁（加生野）さんら生産者代表の四人と、同協議会の上田一郎会長、関野収入役らが献上に皇居と東宮御所を参内しました。**  
献上された富有柿は、岡野さんら四人の生産者が念入りに吟味して持ち寄った、粒ぞろいの柿ばかりです。

**朝食** **急がしくても抜かない**  
朝食は一日のスタート。さわやかな気分で頭の回転を良くし、動作を機敏に、一日の仕事や勉強の能率をあげるために必ず食べましょう。

**夕食** **一日の総決算**  
一日の食事のバランスを考えて、朝、昼の食事でとりきりあります。特にごはんなど糖質の多い食物は、もう少し食べたいというところでもやめましょう。

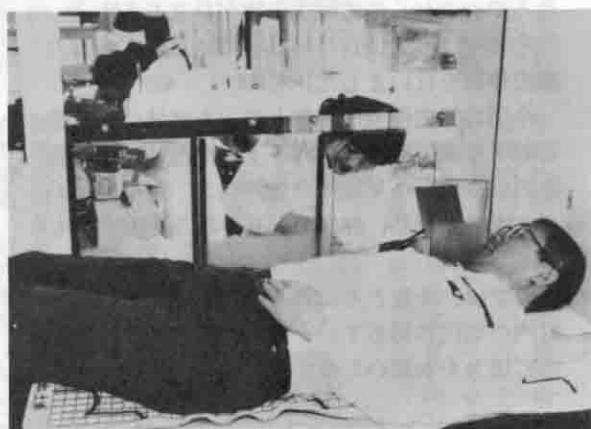
**果物**をとりましよう。ごはんやパンは、これらを十分にとった上で食べましょう。

## 献血にご協力を

町では、今年度10回の献血を予定しており、そのうちの1回を、12月6日に中央公民館で行いました。当日は、県赤十字血液センターの採血車が訪れ、午前9時30分から午後3時まで行ったところ、115名の方からご協力をいただきました。

また、この献血には、毎回八郷ライオンズクラブから多大のご協力をいただいており、採血の際皆さんにお配りしている記念品（タオル・のし袋）などの寄付もいただいております。

私たちは、いつ、どこで交通事故や病気のため輸血が必要になるかわかりません。しかし、血液は、人工的に作ることも、お金で求めることもできません。皆さんの善意によって賄われているものです。今後とも皆さんのご協力をお願いします。



## 食生活を考えよう

あなたの食生活はいかがですか。毎日の食生活の正しいあり方を、もう一度見直しましょう。

夕食までの長い時間有効にすごすためには、腹もちがよく、栄養のバランスのとれたものをとるようにすることが大切です。



## 昼食

## バランスのとれた弁当を

米飯、めん類は満腹感は得られますが、胃腸への負担が増し、能率が低下します。スタミナを持続させるためには良質のたんぱく質、野菜、果物を添えてください。

一日の食事のバランスを考えて、朝、昼の食事でとりきりあります。特にごはんなど糖質の多い食物は、もう少し食べたいというところでもやめましょう。

寒いからとコタツにばかりしがみつかず、体自体を芯から温ためるよう努力をしましょ。

良い朝食も良質たんぱく質、ビタミンC、カルシウムを多く含む食品（卵、豆腐、牛乳、緑の濃い野菜）、



### 高友山で戦没者慰靈祭

11月9日、戦没者慰靈祭が、約600名の遺族と多数の来賓を迎え、高友山の殉国の碑前で厳かに執り行われました。

参列者一同で一分間の黙とうのあと、慰靈のことば、追悼のことばに続き、町長はじめ各種団体の代表者が、白い菊の花を献じ、戦没者のごめい福を祈りました。

### カラス61羽を退治

町では、町獵友会の協力を得て有害鳥獣駆除隊を編成し、11月5日と6日の2日間、カラスの駆除を行いました。この駆除は、農作物などへのカラスの被害が目立つため行ったもの。20名の駆除隊員により、合計61羽のカラスが退治されました。



### お父さんソフト

### 県知事杯優勝 は大塚ソフト

八郷町お父さんソフトボーリ連盟主催の第十回県知事杯

大会が、十月二十八日、十一月四日、十一日の三日間にわたり総合運動公園で開かれました。

大会には、三十八チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

結果は次のとおりです。

△優勝 大塚ソフトチーム  
△準優勝 弓張ソフトチーム  
△三位 芦穂天狗チーム、陣場チーム

なお、今大会の最高殊勲選手には、大塚ソフトチームの町田選手が選ばれ、個人賞が贈られました。



関さん

### 関幸利さん走り幅跳 びで全国六位入賞

十月九日から十一日までの

四日間にわたり、東京の国立競技場で開かれた全国青年大会の走り幅跳びに、大字半田の関幸利（20歳）さんが出場しました。

去る八月に行われた、県青年体育大会の走り幅跳びで優勝し、今大会へ県代表として

出場したものの、6m五八cmという記録でみごと六位に入賞しました。

関さんは、中学、高校と陸上クラブに所属し、現在も県の陸上クラブ（茨城陸協）に籍を置き、トレーニングに励んでいます。

### やまと文さ



### 短歌

吉田次郎選

農作業終りし人等明日よりは科学博建設の仕事に出るという

青田 関好雪

今年また作りし菊の咲き競い勤め帰りの疲れを癒す

中戸 浅野千重子

驕がしき鳥影もなく寂しきに柿の実赤く冬雨に光る

東成井 小池亀太郎

### 俳句

大図昇山選

夕茜羽根うつくしや赤とんぼ

青田 田上岳尾

靖國の友のみたまに菊の花

真家 長谷川雅吾

カリン酒を提げ晩秋の友見舞う

東成井 倉田正栄

### 俚謡

大木嶺月選

田ん圃豊作笑いが続く干枯れ陸稲は萎れ頬

片岡 東鳴

小さいお手々が爺やの肩を叩く縁側秋日和

下林 佐藤吟月

立てば歩めと伸び伸び育ち可愛い七ツの宮参り

大野谷 常雄

片岡 東鳴

大野谷 常雄



臼井 聰史ちゃん（小屋）

父 幸三さん 母 つね子さん  
昭和58年2月22日生まれ（長男）  
家族からの一言 機械が大好きで、  
何事も物覚えが良く、お口もたっしゃで、どこへ行っても人なつっこい  
ので人気者になります。

元気で明るく、人をいたわるやさしい子に育ってほしいと思います。

### 保育所入所児童を募集

昭和六十年度の保育所入所  
申請を、次のとおり受け付け  
ます。

#### ▽入所できる基準

保育所へ入所できる児童は、  
母親が次のいずれかの事情に  
あり、ほかの家族も面倒を見  
ます。

### わが家のアトリエ

町では、町が発注する建設工事等の指名競争入札に参加を希望する建設業者等の「指名願」を、次のとおり受け付けます。

#### ▽受付期間

昭和六十年一月四日から三  
月三十一日まで

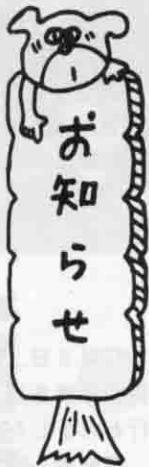
#### ▽受付場所

八郷町役場総務課

#### ▽添付書類

次の書類を順番にとじて添付してください。

### 60年度指名願受付案内



- ①建設工事入札参加資格申請書
- ②建設業者許可証明書
- ③営業所一覧表
- ④工事経歴書
- ⑤技術者経歴書
- ⑥営業用機械器具
- ⑦納税証明書
- ⑧主要取引金融機関名
- ⑨経営に関する客観的事項の審査申請書
- ⑩建設業退職金共済組合加入証明書
- ⑪その他参考となる書類
- その他
- 建設業以外の業種の指名願も、同時に受け付けます。
- 用紙は、建設業協会で実費配付しています。各証明書は、コピーでも受け付けます。
- 郵送は、三月三十一日まで

▽講師略歴  
○日本テレビ解説委員長、ズームイン朝、TVスクランブルニユース解説担当。  
○主な著書に、「総理大臣」「大臣への挑戦」「スクランブル政談」などがあります。

#### ▽申請手続

入所申請書（役場福祉課、各保育所に用意）、印鑑、家族構成のわかるもの（保険証等）のほか、次の書類を添え、入所を希望する保育所で申請してください。午前九時から午後三時まで受け付けています。

1月	12月	12・1月の納税
町県民税第四期	固定資産税第三期	国保税第五期

### 八郷町の火災・救急出動件数

(昭和59年中)

		11月中	累計
火災	建物	0件	9件
	野菜	0	4
	その他	0	3
	計	0	16
救急	急救	15件	187件
	交通事故	18	138
	その他	6	77
	計	39	402

※詳しくは役場福祉課（☎三  
一一一内線六六）へ。

の消印に限り受け付けます。  
※詳しくは総務課行政係（☎三  
一一一内線二六）へ。

### 福富達氏講演会案内

の消印に限り受け付けます。  
※詳しくは総務課行政係（☎三  
一一一内線二六）へ。

ることができない場合です。  
で働いている。

①昼間、家庭外または家庭内  
で働いている。

②死亡、行方不明、拘禁など  
害など。

③出産の前後、病気、心身障  
害など。

④長期の病人、心身障害者な  
どの看護をしている。

⑤火災、風水害、地震などで  
家を失い、その後にあた  
つている。

⑥出産、病気、病人の看護な  
どの場合）母子手帳、診断書  
の写し、または民生委員の証  
明書

●出産、病気、病人の看護な  
どの場合）母子手帳、診断書  
の写し、または民生委員の証  
明書

●勤労者、内職者の場合）雇  
用主の発行する雇用証明書（源  
泉徴収票を交付される方は必  
要ありません）

保育料の算定は、前年の所  
得税額（所得税の課税され  
ない家庭は、前年度の町民税、  
固定資産税の直系者分を合算  
した額）が基準となります。  
源泉徴収票を交付される方  
はその写しを、確定申告をす  
る方は申告書の写し（後日で  
もよい）を、それ以外の方は  
役場税務課で発行する課税証  
明を必要とします。

●所得（町民）税額のわかる  
書類

保育所	受付	月日
柿岡	1月21日	22日
幡瀬	1月23日	
穂会	1月24日	
林	1月25日	
恋瓦	1月28日	
園	1月29日	
瓦	1月30日	
園	1月31日	
小		

※詳しくは役場福祉課（☎三  
一一一内線六六）へ。